

第17回 日本ジェンダー学会大会



《伝承文学における父親像と母親像》



日時：2013年**9月7日(土)** 9時50分開演—17時

場所：**武庫川女子大学マルチメディアホール**(MMホール)

■ 個人研究発表

10:00 開会の辞 玉井 暁(武庫川女子大学文学部長)

10:10 横山政子

「中国における人民公社化過程の『生活の集団化』政策にみる生産組織と家族のあり方」

10:40 栗原健

「フライブルクの女性預言者(1560年)—16~17世紀ドイツにおけるジェンダーと信仰のかたち—」

■ 基調講演

11:10 服籐早苗「説話に見る父母像の変容—靈異記から今昔—」

12:10 昼食休憩

■ 総会

13:00 会員総会

■ シンポジウム「伝承文学における父親像と母親像」

13:30 谷口秀子 コーディネーター

13:40 佐伯順子「御伽草子における母親像と父親像」

14:10 中山文「中国『花木蘭』における父親像と母親像—事詩から演劇へ」

14:40 鈴木万理「英国伝承バラッドにおける父親像と母親像」

15:10 野口芳子「『ドイツ伝説集』における父親像と母親像」

16:10 質疑応答



本学会発表は日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)給付による研究成果の一部である(研究代表者:野口芳子、課題研究番号:24520379
課題研究題目「グリム童話を中心とするドイツ伝承文学とジェンダー」)

問い合わせ先:武庫川女子大学文学部英語文化学科 野口芳子 ☎0798-45-9748 noguchiy@mukogawa-u.ac.jp

参加費(資料代):**会員1000円、一般1500円、学生500円、武庫川女子大学学生無料**

後援:武庫川女子大学女性学研究会・グリムと民間伝承研究会